

乳がん検診・子宮頸部がん検診

(集団検診)

9月から乳がん検診・子宮頸部がん検診(集団検診)が始まります。

女性の皆さん、年に1回は乳がん検診・子宮頸部がん検診を受けていますか？乳がん・子宮がんは早期に発見すれば治療することが可能です。年1回は検診を受け、ご自身の体の状態を確認しましょう。

また、若い世代の人の受診が少ない現状にあります。検診の対象者は、乳がん検診は30歳から、子宮頸部がん検診は20歳からとなっています。若い世代の人も検診を受ける習慣をつけましょう。

下記の内容で9～10月に乳がん検診・子宮頸部がん検診(集団検診)を実施します。職場や病院などで受診する機会のない人は、この機会をご利用ください。

問合せは

健康福祉課

☎2101まで

健診名	子宮頸部がん検診	乳がん検診	
対象年齢	20歳以上女性 (S63.3.31以前生まれ)	30歳以上女性 (S53.3.31以前生まれ)	40～64歳の女性 (S18.4.1～S43.3.31生まれ)
検診内容	内診・視診・細胞診	視触診のみ	視触診+マンモグラフィ
料金	69歳以下 900円 70歳以上 300円	69歳以下 300円 70歳以上 100円	40～49歳 1,700円 50～64歳 1,100円
予約	不要	不要	要予約(締切りました)
日程・会場	9～10月 保健センター及び地区公民館等 (詳細は平成19年度健康づくりカレンダーをご覧ください)		

※医療機関で受診できる「個別健康診断」をご希望される場合は、右ページのご案内をご覧ください。

守って防いで インフルエンザ

インフルエンザは、国民の健康に大きな影響を与えるおそれがある感染症のひとつとして法律で定められています。インフルエンザについて、正しい知識をもち予防に心がけましょう。

感染経路

患者のくしゃみや咳、痰などで吐き出される微粒子(飛沫)を介して感染する「飛沫感染」が中心です。

流行時期

温度が低く空気が乾燥する12月～3月に流行します。インフルエンザワクチンは接種してから実際に効果を発揮するまでに約2週間かかります。

予防方法

- 1 日常生活でできる予防
- ・栄養と休養を十分とる
 - ・流行期には人ごみを避ける
 - ・室内の湿度を50～60%に保つ
 - ・外出後は、うがい・手洗い・洗顔をする

2 ワクチンによる予防

- ① 対象者(年齢は接種時)
- (1) 65歳以上の人
 - (2) 60歳以上65歳未満の人で次に該当する人

- ・心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活を極度に制限されている人
- ・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害があり、日常生活がほとんど不可能な人

- ② 接種期間：10月1日(月)～平成20年1月31日(木)
- ※接種日時などは、健康づくりカレンダーに掲載の医療機関でご確認ください。

- ③ 自己負担金：1,500円
- ※接種回数は、一人一回です。
- ※生活保護受給者は、接種前に申請することで無料になります。(印鑑持参のうえ健康福祉課で申請してください)

- ④ 持参物
- 健康手帳、健康保険被保険証、老人保健法による医療受給者証(75歳以上の人)

問合せは
健康福祉課
☎2101まで

笠岡第一病院よりお知らせ

9月3日(月)より眼科の診察場所は
附属診療所から笠岡第一病院へ変わりました。
(二番町) (横島)

- ★診察日の変更はありません。
- ★診察スケジュールは当院受付またはホームページをご覧ください。

笠岡第一病院 笠岡市横島1945 ☎67-0211 <http://www.kasaoka-d-hp.or.jp>



グループホーム

みたけ

入居者募集中

介護のプロが日常生活をお手伝いいたします。

☎ 69-7755

西大島 3253(東中の東側)